

# 東京応化工業株式会社 決算説明会資料

-2018年12月期決算-

2019年2月15日

東京応化工業株式会社

**tok**

# 目次

---

1. 2018年12月期業績 p.2

2. 2019年12月期業績予想 p.14

# 2018年12月期業績

- 決算期変更に伴い、2018/12期業績説明（実績）は、2017/12期業績を同一期間に組み替えて行っています。

※第87回定時株主総会（2017年6月28日開催）において承認（3月31日⇒12月31日）

	2017/3		2017/12			2018/12				2019/12		
		3Q 10-12月	4Q 1-3月	1Q 4-6月	2Q 7-9月	3Q 10-12月	1Q 1-3月	2Q 4-6月	3Q 7-9月	4Q 10-12月	1Q 1-3月	...
国内（3月決算）		3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	...
海外（12月決算）	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	...



	3Q 10-12月	2017/12 暦年補正				2018/12				2019/12		
		1Q 1-3月	2Q 4-6月	3Q 7-9月	4Q 10-12月	1Q 1-3月	2Q 4-6月	3Q 7-9月	4Q 10-12月	1Q 1-3月	...	
国内（3月決算）	3Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	...	
海外（12月決算）	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	...

(百万円、%)

	2017/12 暦年補正	2018/12	
		増減	増減率
売上高	100,422	105,277	+4,854 +4.8
営業利益	9,878	10,505	+627 +6.4
経常利益	10,534	10,734	+199 +1.9
親会社株主に 帰属する当期純利益	6,885	6,875	△9 △0.1

(注) 決算期変更に伴い、2017/12期暦年補正との比較になります。詳しくはスライド3をご参照下さい。

- 期中平均為替 (USドル) : 111.1円/ドル (2017/12暦年補正) ⇒ 109.5円/ドル (2018/12)
- 売上高 : 材料・装置の両事業が増収を確保し、前年同一期間比+4.8%増収。
- 営業利益 : 原料価格上昇の影響を受けたものの、前年同一期間比+6.4%増益。
- 当期純利益 : 営業利益の増加はあったものの、減損損失や税効果会計による特殊要因が影響し、前年同一期間比△0.1%減益。

# 営業外損益・特別損益

05

(百万円)

	2017/12 暦年補正	2018/12	増減
営業外損益	656	228	△427
受取利息・配当金	+347	+392	+44
(為替に係る差損益)	(△110)	(△274)	△163
為替差損益	+852	△580	△1,432
デリバティブ評価損益	△962	+306	+1,268
特別損益	△979	△920	+59
関係会社株式売却益	—	+59	+59
減損損失	△874	△860	△14
固定資産除去損	△218	△124	△94

(注) 決算期変更に伴い、2017/12期暦年補正との比較になります。詳しくはスライド3をご参照下さい。

# 事業別セグメントの業績

06

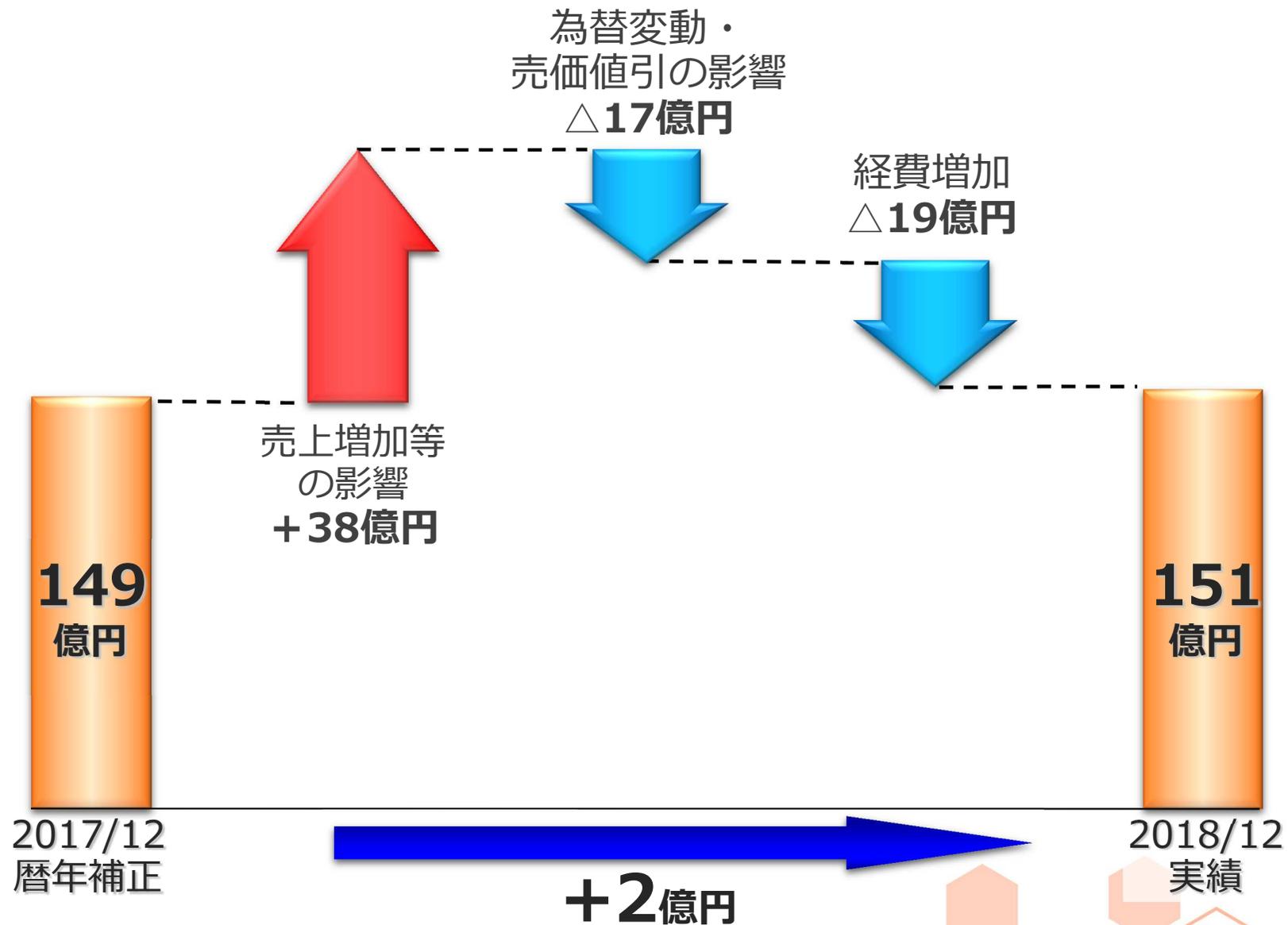
(百万円、%)

	2017/12 暦年補正	2018/12	
		増減	増減率
売上高	100,422	105,277	+4,854 +4.8
材料事業	98,247	102,621	+4,373 +4.5
I/Oデバイス機能材料	56,947	58,793	+1,845 +3.2
高純度化学薬品	41,165	43,733	+2,567 +6.2
その他	134	95	△39 △29.3
装置事業	2,174	2,655	+481 +22.1
営業利益	9,878	10,505	+627 +6.4
材料事業	14,868	15,075	+207 +1.4
装置事業	△1,073	△883	+189 -
消去又は全社	△3,917	△3,686	+231 -

(注) 決算期変更に伴い、2017/12期暦年補正との比較になります。詳しくはスライド3をご参照下さい。

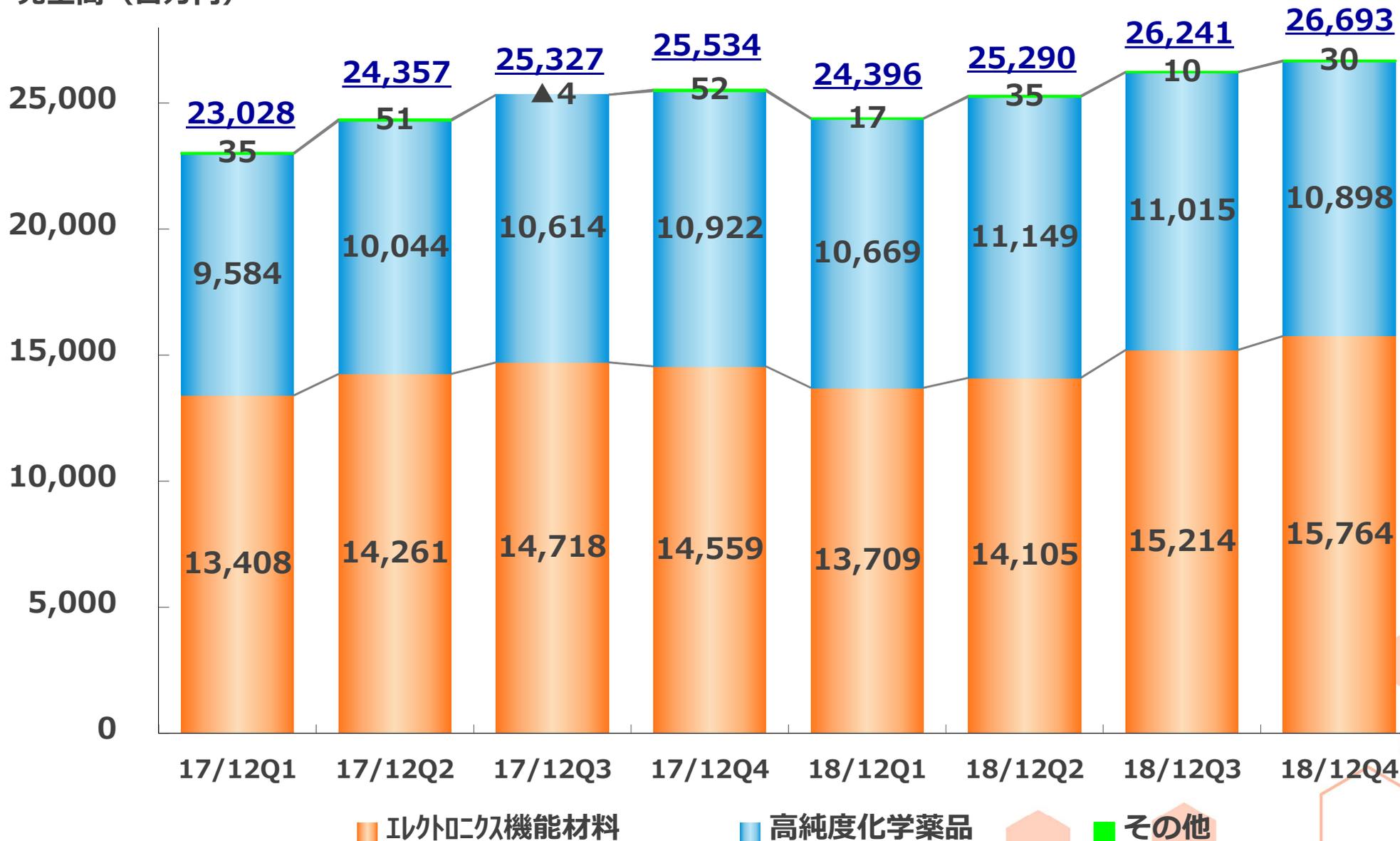
# 営業利益の増減内訳（材料事業）

## 2017年12月期暦年補正 対 2018年12月期実績



# 材料事業の売上内訳

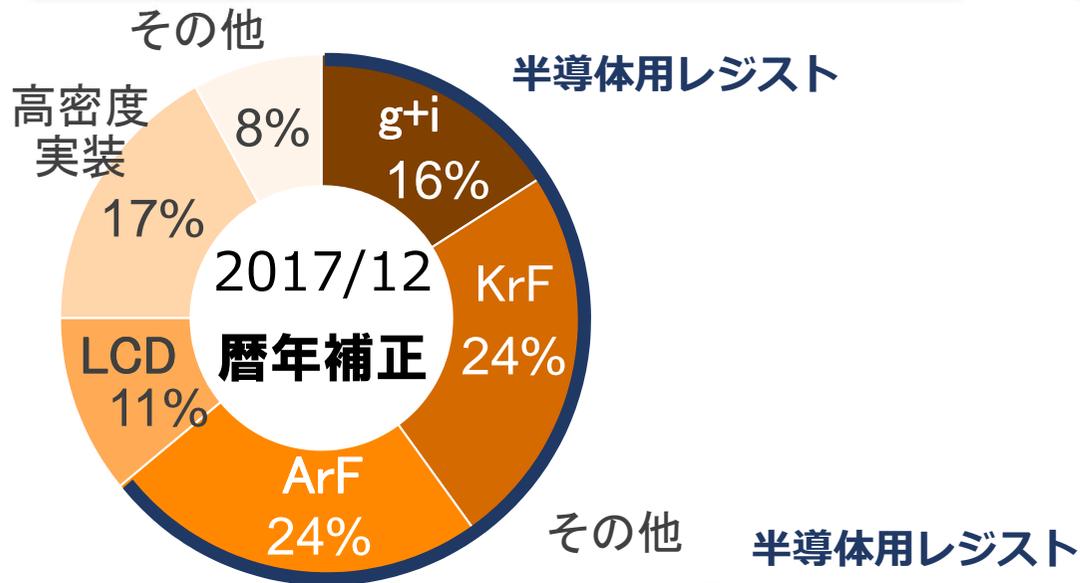
売上高（百万円）



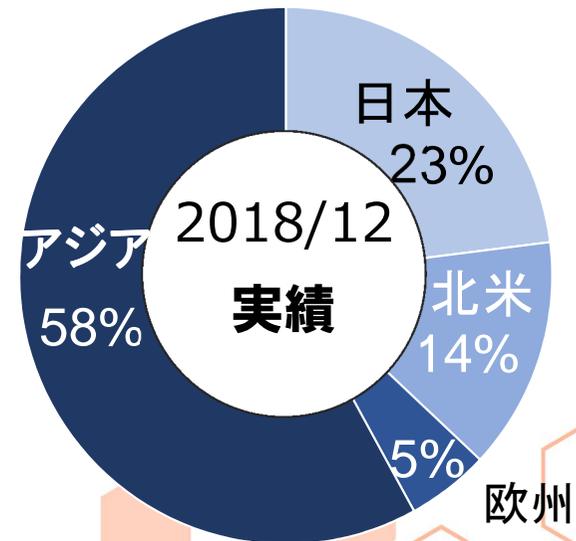
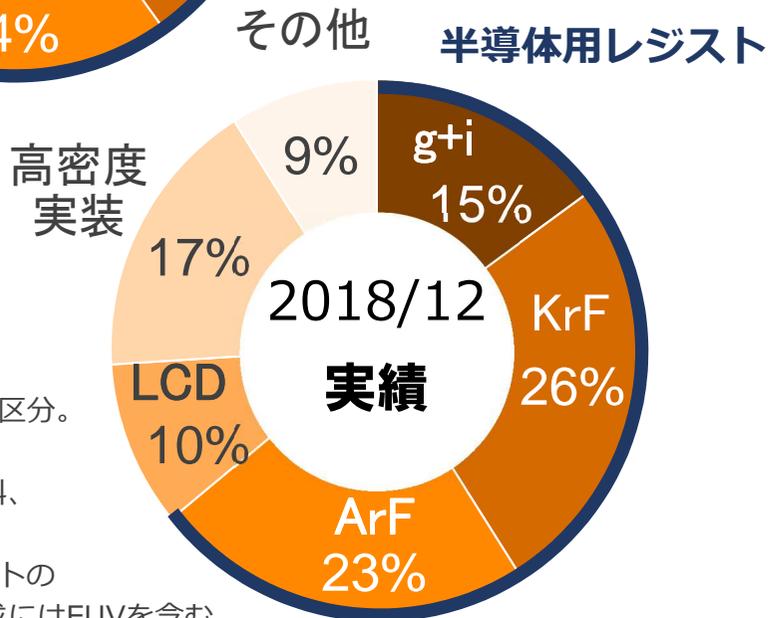
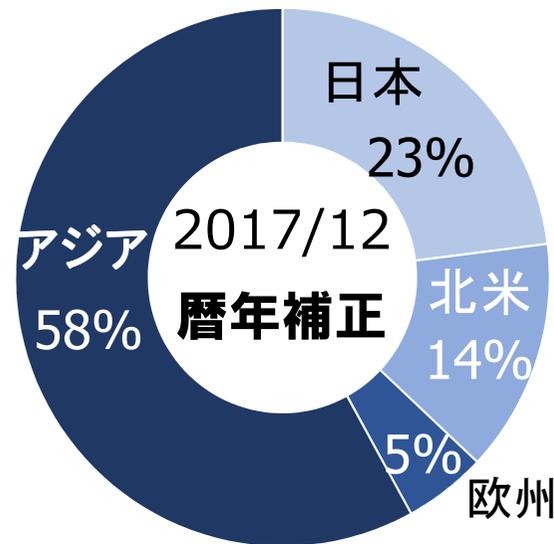
(注) 2017/12期の四半期売上高は暦年補正の数値を使用しています。

# エレクトロニクス機能材料部門

エレクトロニクス機能材料の種類別売上構成



半導体用レジストの地域別売上構成



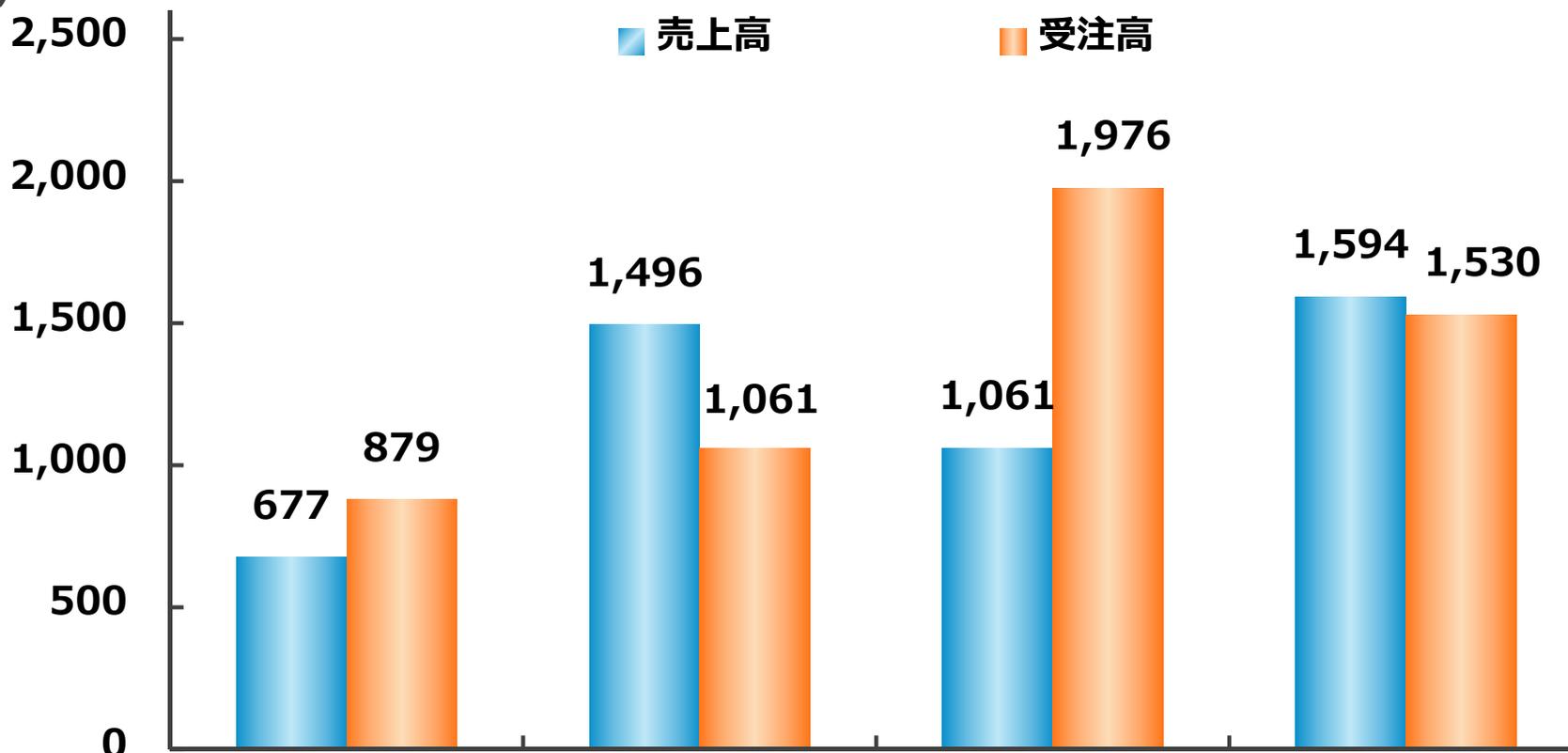
(注1) EUVはその他に区分。

(注2) 高密度実装：  
パッケージ材料、  
MEMS材料。

(注3) 半導体用レジストの  
地域別売上構成にはEUVを含む。

(注4) 決算期変更に伴い、2017/12期暦年補正との比較になります。  
詳細はスライド3をご参照下さい。

売上高・受注高  
(百万円)



(百万円)	17/12上期 暦年補正	17/12下期 暦年補正	18/12上期	18/12下期
期末受注残高	1,423	1,190	2,291	2,472

(注) 決算期変更に伴い、2017/12期暦年補正の半期単位の数値を使用しています。詳細はスライド3をご参照下さい。

# 設備投資・減価償却・研究開発

(百万円、%)

	2017/12 暦年補正	2018/12		
		増減	増減率	
設備投資	7,633	5,636	△1,996	△26.2
減価償却費	6,917	7,063	+146	+2.1
研究開発費	8,888	8,526	△361	△4.1

(注) 決算期変更に伴い、2017/12期暦年補正との比較になります。詳しくはスライド3をご参照下さい。

# 比較貸借対照表

(百万円)

	2018/12	17/12末比
流動資産	101,589	+13,870
現金預金	56,093	+11,911
売上債権	22,539	△15
たな卸資産	17,245	+1,351
有形固定資産	48,358	△3,345
無形固定資産	558	+67
投資その他の資産	34,176	△4,591
流動負債	21,574	△167
買入債務	11,381	+937
固定負債	12,250	+8,829
純資産合計	150,857	△2,659
総資産	184,683	+6,001

建物及び構築物	△439
機械装置運搬具	△1,542
工具器具備品	△555
土地	△123
建設仮勘定	△684

利益剰余金	+3,980
自己株式	△2,084
その他有価証券評価差額金	△2,578
為替換算調整勘定	△1,508

# キャッシュフロー

(百万円)

	2018/12
営業キャッシュフロー	+14,311
税金等調整前当期純利益	+9,814
減価償却費	+7,063
売上債権の増減額(△は増加)	△420
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,770
仕入債務の増減額(△は減少)	+1,092
前受金の増減額(△は減少)	△147
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,221
投資キャッシュフロー	△8,013
財務キャッシュフロー	+4,333
換算差額	△741
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	+9,889

主な内訳	
有形固定資産の取得	△6,491
定期預金の純増額	△2,150

主な内訳	
長期借入による収入	+10,000
自己株式の取得による支出	△2,212
配当金の支払額 (含む非支配株主)	△3,426

# 2019年12月期業績予想

# 業績予想概要 (通期)

15

(百万円、%)

	2018/12	2019/12予想		
		増減	増減率	
売上高	105,277	111,600	+6,322	+6.0
営業利益	10,505	10,500	△5	△0.1
経常利益	10,734	10,800	+65	+0.6
親会社株主に 帰属する当期純利益	6,875	7,200	+324	+4.7

- 期中平均為替 (USドル) : 109.5 円/ドル (2018/12) ⇒ 105.0円/ドル (2019/12)
- 売上高 : 材料事業の伸び率は上期を底に下期回復。前年比+6.0%増収。
- 営業利益 : 売上増加が見込まれるが為替影響に加え、材料事業のコスト増加により前年並み。
- 当期純利益 : 税効果会計の特殊要因の影響がなくなり、前年比でプラスを確保。

# 事業別セグメント業績予想

(百万円、%)

	2018/12	2019/12予想		
			増減	増減率
売上高	105,277	111,600	+6,322	+6.0
材料事業	102,621	107,100	+4,478	+4.4
IC/OH/機能材料	58,793	61,600	+2,806	+4.8
高純度化学薬品	43,733	45,300	+1,566	+3.6
装置事業	2,655	4,500	+1,844	+69.5
営業利益	10,505	10,500	△5	△0.1
材料事業	15,075	14,600	△475	△3.2
装置事業	△883	△100	+783	-
消去又は全社	△3,686	△4,000	△313	-

(注) 装置事業の売上は消去後の数字。

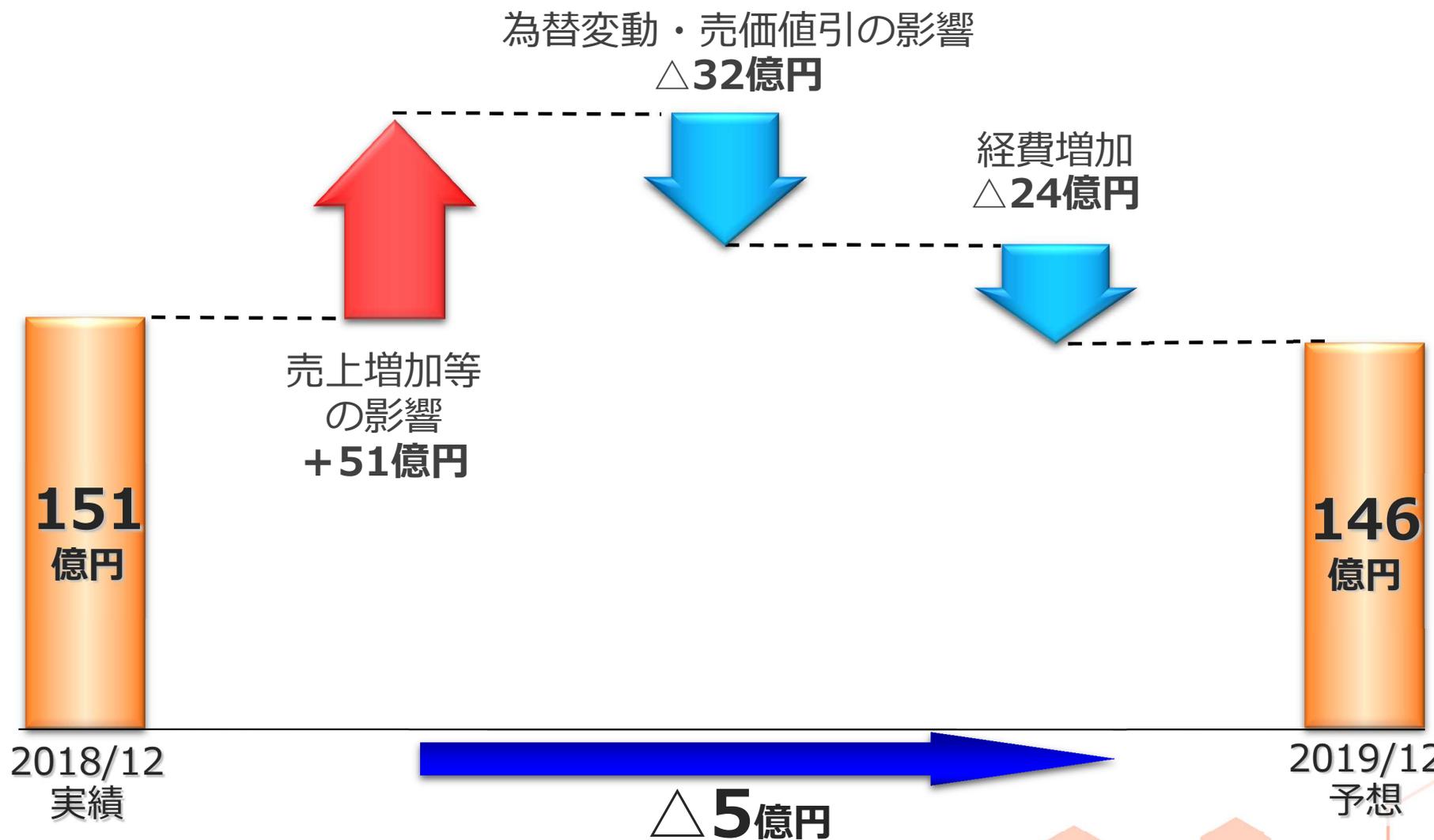
# 設備投資・減価償却・研究開発

(百万円、%)

	2018/12	2019/12予想		
			増減	増減率
設備投資	5,636	16,500	+10,863	+192.7
減価償却費	7,063	7,700	+636	+9.0
研究開発費	8,526	9,300	+773	+9.1

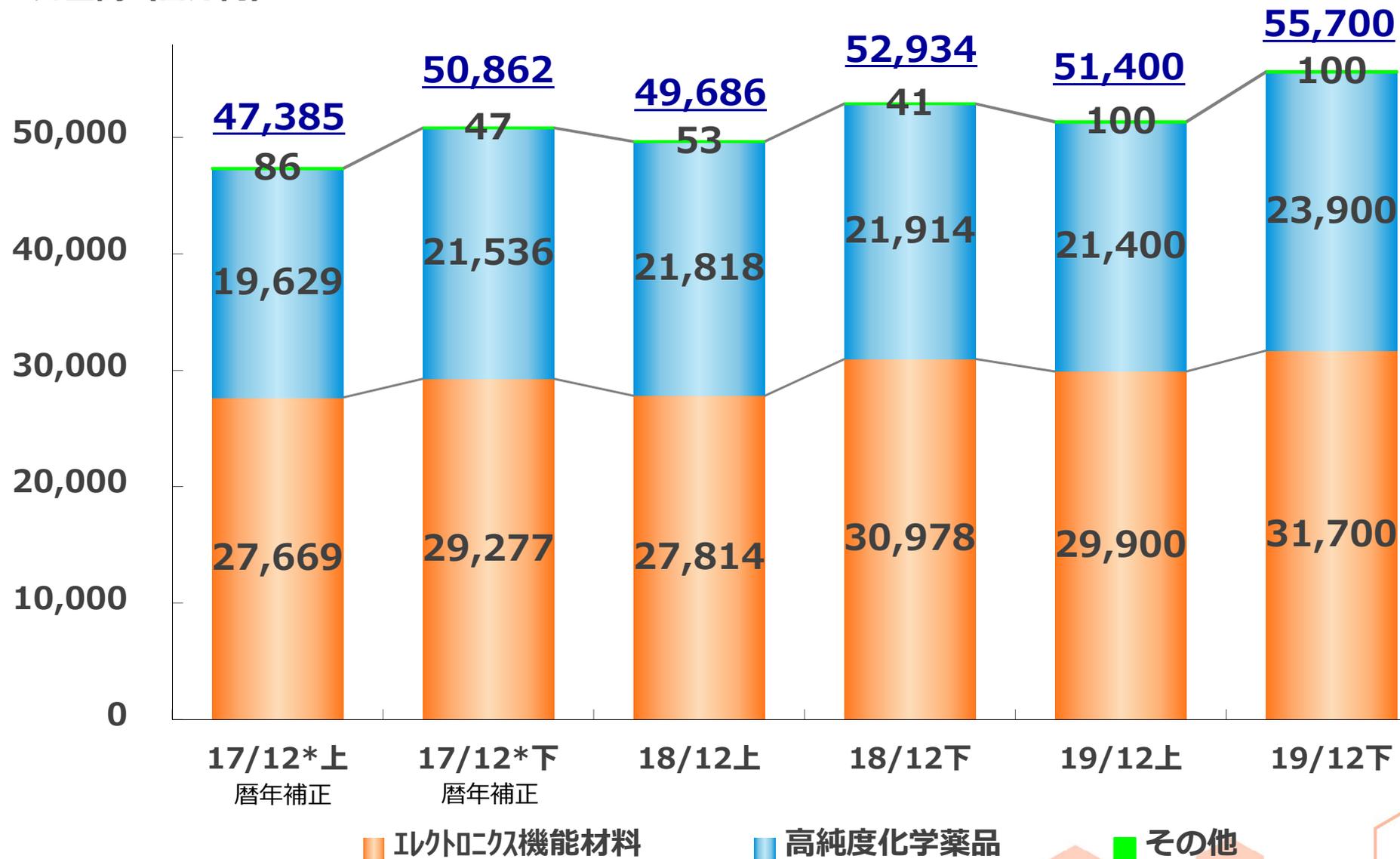
# 営業利益の増減内訳（材料事業）

2018年12月期実績 対 2019年12月期予想



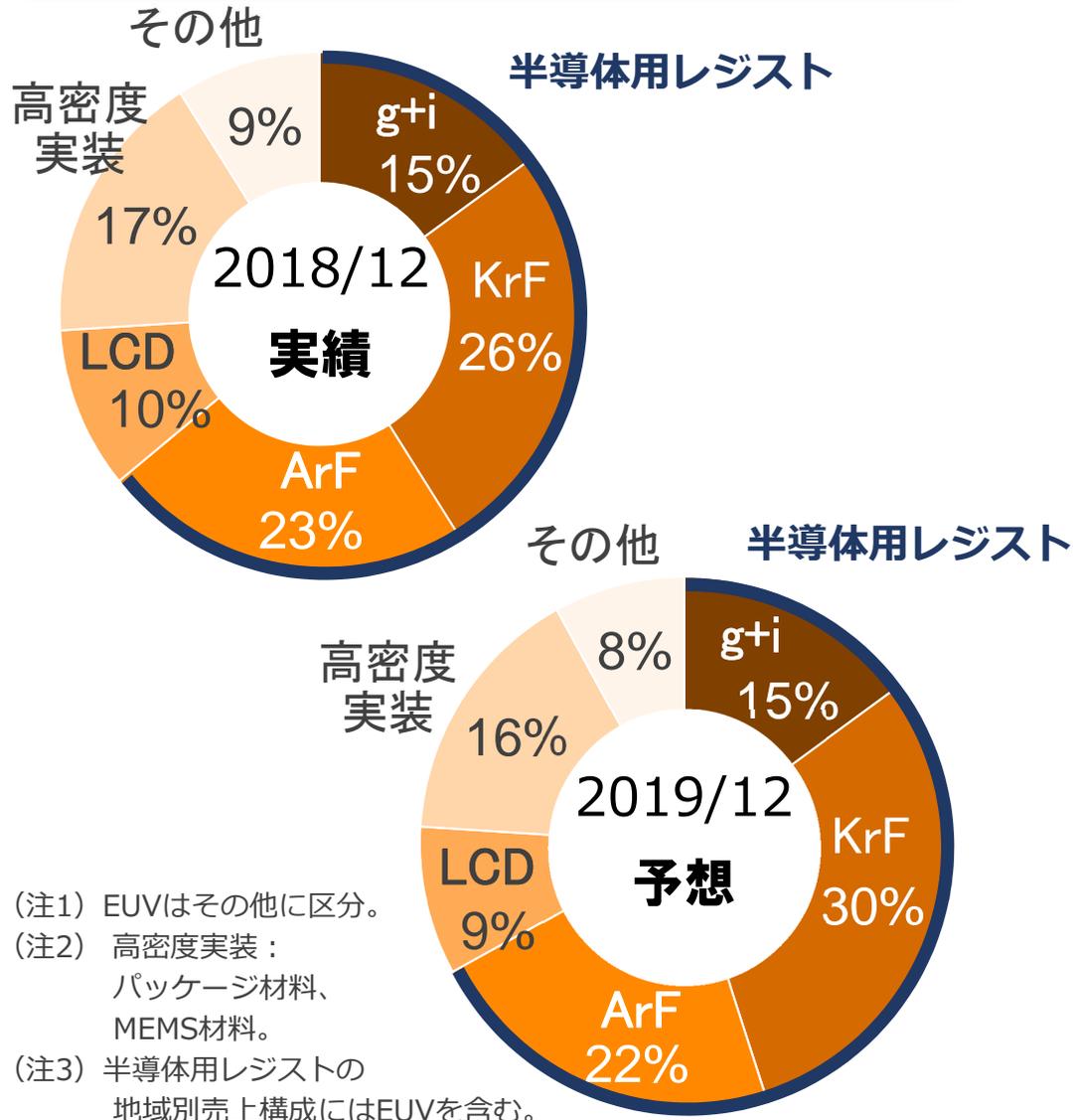
# 材料事業の売上内訳（予想）

売上高（百万円）

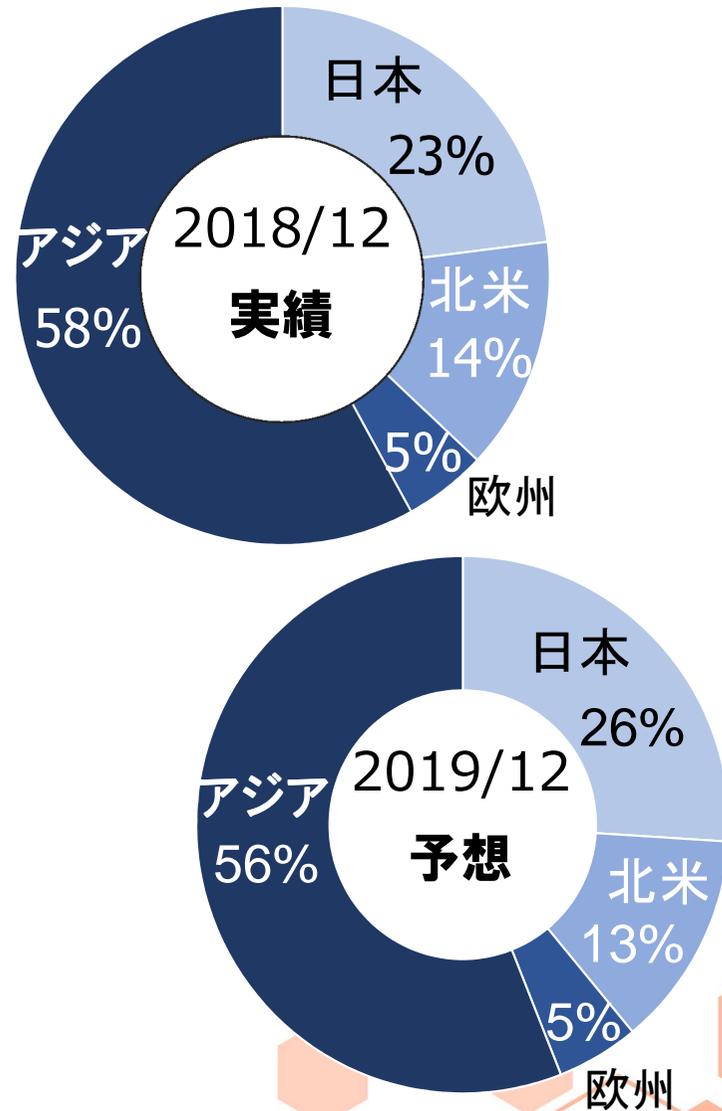


# エレクトロニクス機能材料部門

エレクトロニクス機能材料の種類別売上構成



半導体用レジストの地域別売上構成



(注1) EUVはその他に区分。  
 (注2) 高密度実装：パッケージ材料、MEMS材料。  
 (注3) 半導体用レジストの地域別売上構成にはEUVを含む。

# <https://www.tok.co.jp/>

(ご注意)

本資料の業績予想は、現時点において見積もられた見通しであり、これまでに入手可能な情報から得られた判断に基づいております。したがって、実際の業績は、様々な要因やリスクによりこの業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります、いかなる確約や保証を行うものではありません。

